

令和元年度第1回浦安市介護保険運営協議会議事録

1. 開催日時 令和元年5月28日(金) 午後1時15分～午後3時

2. 開催場所 浦安市役所 4階 災害対策本部室

3. 出席者

(委員) 工藤委員(会長)、高木委員(副会長)、眞鍋委員、岡崎委員、井村委員、豊後委員、大塚委員、相原委員、安達委員、森下委員、宮部委員、伏見委員、松崎委員、原口委員

(事務局) 植草福祉部長、河林福祉部次長、築地介護保険課長、磯貝高齢者福祉課長、小川高齢者包括支援課長、並木猫実地域包括支援センター所長、醍醐健康増進課長
介護保険課：須賀課長補佐、加納係長、河野係長、手島係長、渡邊主任主事、渡部主事

高齢者福祉課：斉藤係長、森本主任主事、山本主任主事、宮坂主事

高齢者包括支援課：斉藤課長補佐、河口係長

猫実地域包括支援センター：森林副主幹

新浦安地域包括支援センター：富永所長

高洲地域包括支援センター：平子所長

富岡地域包括支援センター：青野所長

浦安駅前地域包括支援センター：日下部所長

4. 進行

1. 会長あいさつ

2. 議題

(1) 浦安市介護サービス事業経営戦略策定(案)について

(2) 平成30年度介護保険事業等の実施状況について

① 平成30年度介護保険事業の実施状況について

② 平成30年度地域包括支援センター及び介護予防関連事業実施状況について

(3) 令和元年度地域包括支援センターの事業計画及び職員体制について

(4) 浦安市高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の作成スケジュール案について

その他

① 第1号介護予防支援事業及び指定介護予防支援事業委託について

3. その他

4. 閉会

5. 会議経過

議題（1）について

委員： 今後、ケアハウスを閉鎖して、特別養護老人ホームに転用する予定ですか。

事務局： 浦安市介護サービス事業経営戦略の中で、今後の取り組みの一つとして考えている。

ケアハウスについては、今まで20年間運営してきているが、利用者数は延べ142名と、利用者数としては少ない人数と考えている。

今後、要介護者3以上の方が、約1.5倍に増加することが考えられるため、ケアハウスを特別養護老人ホームに転用することも、経営戦略の一つとして考えても良いのではないかと考えております。

委員： 今回の経営戦力では、介護人材の確保についてどのように考えているか。

事務局： 人材確保については、今後も課題として検討していきたいと考えております。

委員： 介護人材の公的支援とはどのようなことか。

事務局： 現在、市では介護人材確保のために、介護従事者への家賃の助成、研修費用の助成等を行っております。

議題（2）について

委員： 地域包括支援センターは市内に5か所あるがどのような基準で設置しているのか

事務局： 包括的支援事業に係る人員基準で、65歳以上の高齢者、3,000人から6,000人ごとに保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員を各1名ずつ配置することが定められており、市内の各地域包括支援センターは、この基準に基づき設置しております。

議題（3）について

委員： 地域包括支援センターでは、地域での情報収集や民生委員との連携は重要だと考えている。その中で認知症地域支援推進員と出てくるが詳しく教えてほしい。また、認知症地域支援推進員と民生委員とのつながりはどのようになっているか。

事務局： 認知症地域支援推進員は、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、医療機関や介護サービス及び支援機関の連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行います。

本市では市の職員、各地域包括支援センター等に配置しております。

民生委員とのつながりについては、地域の中で認知症の人を発見した際など、個別のケースで連携しております。

委員： 国では、介護が必要となっても在宅でと声高に言っているが、実際には緩和ケア、医療体制の問題がある。また、実際には老後も在宅で過ごしたいと多くの人が思っていると考えている。

いろいろ課題はあると思うが老後も安心して在宅で過ごせるように、市には頑張ってもらいたい。

委員： シニアクラブでは、介護予防、認知症予防を二大事業と考えている。各地域包括支援センターと連携して事業をやっていききたい。

議題（４）について

浦安市高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画の作成スケジュールを報告する。

議題（５）について

介護予防支援業務委託事業者については、承認されました。

6. 問い合わせ先

福祉部 介護保険課 保険料係 担当 加納・渡部

電話 047-712-6403 内線 15505・15506

